

Lecture7

Date & Place: 2009 September 2nd, Andom 村

Title of lecture: 「カメルーン東部州におけるキャッサバの栽培・利用・加工に関する農村開発プロジェクト」

Lecturers: 荒木茂（京都大学）

Summary:

「カメルーン東部州におけるキャッサバの栽培・利用・加工に関する農村開発プロジェクト」というテーマで、荒木先生が調査研究活動をおこなっている村を訪問した（写真1）。東部州の州都ベルトアから約60キロメートル東へいったところにある。この地域は、サバンナ的な草地と熱帯林がモザイク状に入り交じっている。草地にある牧畜民ボロロの人たちのキャンプも訪問させてもらった。（写真2）熱帯林地域では、パラソルツリーがいたるところに生育していた。この地域周辺では、キャッサバの栽培が非常に盛んにおこなわれていた。（写真3）キャッサバの栽培、加工について説明を受けたあと、村の人たちに歓迎の会に招待してもらった。（写真4）



写真1



写真2 カメルーン北部でボロロの調査をおこなっている院生が、彼らのキャンプを訪問した際に挨拶をしてくれた



写真3



写真4